

所 属	健康福祉環境部保健医療課		
担当(係)名	特定疾患係	内 線	2545

(款)4衛生費	(項)4保健予防費	(目)(9)特定疾患対策費
(明細書事業名) 難病対策推進費 難病患者等の福祉施策推進事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

34,792

2 当初予算(決定)額(千円)

34,240

(前年度 7,588)

【財源内訳】

国 庫

2,051

一般財源

32,189

3 事業概要

難病は、原因不明・治療方法が未確立であり、かつ後遺症を残す恐れが少ない疾病である。また、経過が慢性にわたり単に経済的な問題のみならず、介護等に著しく人手を要するため精神的にも負担の大きい疾病である。

そのため、難病患者等が安心して療養できる環境を整えるため、難病患者等居宅生活支援事業のほか、難病患者及びその家族に対して医療や日常生活にかかる相談、指導助言、情報交換、交流等を行う難病対策事業を実施する。

4 施策の効果

(1) 難病患者のうち、老人福祉制度や障害者福祉制度の対象とならない、いわば制度の谷間にある者に対しても居宅において日常生活を営むことができるよう、QOL(生活の質)の向上を目指した難病患者等の福祉の増進を図ることができる。

(2) 難病患者及びその家族が、難病に関する知識の取得・情報交換ができ、患者・家族相互のふれあいを充実させることができることにより、難病患者に対し福祉の面において、より一層の充実を図ることができる。

5 要求の内容

(1) 難病患者等居宅生活支援事業費:1,249千円

- ・難病患者等ホームヘルプサービス事業費補助金
- ・難病患者等短期入所事業費補助金
- ・難病患者等日常生活用具給付事業費補助金
- ・難病患者等ホームヘルパー養成研修事業費

(2) 難病患者生き生き在宅療養支援事業費:27,989千円

在宅療養の難病患者に対し応援員による支援等を行うことにより、安心して生きがいを持った在宅療養生活をするための環境整備を図る。

難病患者1人に2人(チーフ、サブ)の応援員を配置(対象患者300人)

(3) 難病対策指導費:5,554千円

- ・難病患者医療等相談会実施事業費
- ・難病患者訪問診療指導事業費
- ・難病患者訪問相談事業費
- ・ぎふ難病情報センター運営費
- ・難病ふれあい教室開催事業費
- ・難病医療ネットワーク推進事業費
- ・難病セミナー開催費

## 6 決定内容

- (1) 難病患者等居宅生活支援事業費: 1,195千円
- (2) 難病患者生き生き在宅療養支援事業費: 27,500千円
- (3) 難病対策指導費: 5,545千円